

平成30年度 認知症初期集中支援チーム 実績報告

平成31年2月1日現在

No.	性別	年齢	相談経路	支援開始	支援終了	訪問回数	診断名	対応結果
1	女	82	介護保険課	6月	8月	4	要経過観察 (認知症とは 診断されず)	受診及び介護保険サービスの利用につ なげ、ケアマネジャー及び担当地域包括 支援センターに引き継いだ。
2	女	85	地域包括支援 センター	6月	12月	19	—	チーム員との人間関係構築により、生 活実態を把握し、担当地域包括支援セン ターに引き継いだ。
3	男	82	地域包括支援 センター	8月	12月	4	アルツ ハイマー 型認知症	継続的に受診し、認知症の薬を服薬す るようになった。要支援認定を受け、ケ アマネジャーに引き継いだ。
4	男	77	地域包括支援 センター	8月	9月	8	統合失調症	本人の状態を把握し、生活支援課、担 当包括と連携を図り、対応を協議した結 果、精神疾患の治療が優先と判断し、医 療機関等に引き継いだ。
5	女	75	地域包括支援 センター	8月	12月	1	—	相談を受け、支援を開始したところ、 状態が落ち着いた。結果、家族が本人の 状態に応じて、受診や介護保険サービ スの利用も可能な状況となった。
6	女	75	地域包括支援 センター	9月		19	アルツ ハイマー 型認知症	独居、認知症の進行、社会的孤立、継 続的な受診や服薬管理の問題、介護保 険サービス拒否のため、支援実施中。
7	男	76	地域包括支援 センター	1月			—	認知症進行の可能性により、日常生 活に支障をきたすようになったため、担 当包括より相談を受け支援を開始。